

2020年度

vol. 1 (2020. 10)

まちのひろば職員プロジェクト かわら版

まちのひろばって!?

『つながり』が健康寿命に影響があるってホント!?

『つながり』があることは、タバコ、アルコール、メタボ予防より、寿命への影響力が強いという調査結果があることをご存知ですか!?他にもうつ発症率が低いことや、阪神淡路大震災でも約6~8割の方が家族、友人、近隣住民等によって救出されたという調査結果も出ています。

さて、あなたはいくつ『つながり』を持っていますか?

地域に広がる「まちのひろば」

~「希望のシナリオ」のイラスト~



マルシェ



こども食堂



防災訓練



健康体操



DIY

実際に地域の皆さんに「10年後、こうなったらいいなと思う地域の姿」をお聞きしたところ、「家や職場以外に、身近なところに誰でもふらっと立ち寄れて交流できる居場所があるといいね」という声を多くいただきました。こうした声を踏まえて、川崎市では「これからのコミュニティ施策の基本的考え方」を策定し、そのような居場所やつながりを「まちのひろば」と名付け、まちのそこかしこに「まちのひろば」がある地域づくりに向け、取り組んでいます。

新たな「つながり」を作りたいと思っている方は、まずは身近で興味のある「まちのひろば」に一步踏み出してみてもいいですか?

職員プロジェクトキックオフ!

職員のマインドをチェンジ!

「まちのひろば」がまちにあふれた川崎に向けて、市役所も変化し始めました!その一つとして、昨年度から地域の方々と一緒に『まちのひろば』をモデル的に創出していき、組織の枠を越えた若手主体の職員プロジェクトがスタート!

本年度は4職種15名で「まちのひろば with 新しい生活様式」をテーマにキックオフ。キックオフは、交流がメインの予定でしたが、新メンバーから新たな提案も上がり、既に熱気が…。3つのチームに分かれ、コロナ禍におけるつながりづくりについて、このかわら版でお届けしてまいります!



キックオフ!

裏面で各チームを紹介します!

チームの紹介

それぞれの視点でwithコロナにチャレンジ!

① 川崎区小田の「防災空地」を中心とした「まちのひろば」づくり（昨年度からの継続チーム）

「コロナ禍だからこそ身近な地域で楽しみたい」という声をきっかけに、町内会や近隣の方々とは火災時の延焼止めになる「防災空地」を活用して、地元を楽しむコンテンツづくりに取り組んでいきます。



防災空地×町内会
×PJT

昨年度のオープン
ワークショップ

企業（公開空地）
×地域×PJT



広大な NEC 公開空地

② 中原区下沼部の「NEC 公開空地」を中心とした「まちのひろば」づくり（昨年度からの継続チーム）

立ち入りにくい公開空地が地域に活用されるために、「密」にならない小さなアクションの積み重ねから、持続的に活用されていくために必要な情報整理に取り組んでいきます。

③ 幸区内における「まちのひろば」づくり（本年度からの新チーム）

本年度から新たに加わったメンバー中心のチーム。幸区内のまち歩きやヒアリングを通して、コロナ禍における地域の課題を直に感じ、今だからこそ求められている「まちのひろば」のモデル実践に向けた検討を重ねています。



??×??
×PJT

足を運び、
声を聞きます

★昨年度からの職員プロジェクトチームの取組は、『まちのひろば 職員プロジェクト』で検索!

新たな職員ボランティア活動「サポートメンバー」と『オフサイトミーティング』を開催!

個人として地域でやってみたいアイデアシートを共有するワークでは、「公務員のリノベーション!」「お絵かき広場をつくる!」などの面白いアイデアが続出! そのアイデアにみんなの知識のお裾分けや応援をしたのち、予定外のフリーディスカッションに突入! 「地域の町内会でニューノーマルな取組の検討をしているので、進んだら共有するね」「地域づくりの参考になる書籍を紹介します」「主催するオンライントーク会によかったら参加して」など、初対面のメンバーたちが交流を深め



自己紹介ならぬ
他己紹介の実施



るだけでなく、それぞれの得意分野や持っている情報を「密」に共有し合える場となりました! 仕事の枠を超えた個人のアクションからも新しい「まちのひろば」が生まれてくるかも!?

「サポートメンバー」は随時募集中!

興味のある職員は以下のお問い合わせ先へご連絡ください!

発行・お問い合わせ先

川崎市市民文化局コミュニティ推進部協働・連携推進課

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町 11-2 川崎フロンティアビル 7階

TEL:044-200-3708 FAX:044-200-3800

メール: 25kyodo@city.kawasaki.jp

